

看護学部／看護学科	職名	助教	氏名	中本 亮
-----------	----	----	----	------

1. 教員紹介・主な研究分野

精神科病院で看護師として、その後 2 年課程看護専門学校、3 年課程専門学校で看護学生の教育に従事した。2015 年福岡県立大学大学院看護学研究科看護教育学を修了し、2016 年に精神看護学領域に着任。専門分野は看護教育学、精神看護学で現在は主に精神看護学実習教育に携わっている。学習上の課題に対して学生との対話を通して、学生が「わかる」経験を積み重ねていき、「もっと知りたい」という意欲を高められるよう支援していきたいと考えている。

現在取り組んでいる研究テーマは、看護教育学分野ではコミュニケーションにおける誤解について研究を行っている。精神看護学分野では、被害的妄想様観念の発生や維持への否定的感情の影響を検討し、予防・軽減するための介入プログラムについて研究を行っている。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

- 石田智恵美, 中本亮. アクティブラーニングによる演習と看護学生の思考に関する研究, 福岡県立大学看護学研究紀要, 2020 年 3 月.
- 中本亮, 安藤愛, 宮崎初, 坂部滯. 被害妄想に対する介入に関する文献レビュー, 福岡県立大学看護学研究紀要 19 巻, 2022 年 3 月.
- 小野順子, 山下清香, 中村美穂子, 中本亮, 櫛直美, 田中美樹, 吉川未桜, 吉田麻美, 尾形由起子. A 県における訪問看護ステーションの災害対策の現状と課題-災害時の在宅療養継続に向けて-. 福岡県立大学看護学研究紀要 19 巻, 2022 年 3 月.
- 江崎千尋, 中本亮, 井田真実. 実習指導者の「研修転移」を目指した研修プログラムの開発に向けた文献研究.福岡県立大学看護学研究紀要, 2023 年 3 月予定.
- 柴田雅博, 増満誠, 中本亮. 受講者の視点を踏まえた効果的なオンライン授業の検討.福岡県立大学人間社会学部研究紀要, 2023 年 3 月予定.

②その他最近の業績

<学会発表>

- 石田智恵美, 中本亮. アクティブラーニングによる演習と知識の活用に関する研究. 日本教育工学会 2020 年春季国大会 長野, 2020 年 2 月.
- Michiko Matsueda, Makoto Masumitsu, Ryo Nakamoto ,Hajime Miyazaki,Satoshi Ikeda, Tomoyuki Yamamoto, Kaori Onitsuka, Hidekazu Hongo.Relationship between average of psychiatric hospital stay and number of Advanced Practice Nurses (APNs) worldwide: Literature revue. Poster Session4,Nursing Policy,P2-251,The 6th International Nursing Research conference of World Academy Nursing Science, Osaka,2020.2.29.
- 増満誠, 中本亮, 生駒千恵, 別城佐和子, 佐多愛子, 松浦賢長, 劉宇, 赤司千波.2 型糖尿病患者におけるうつ傾向と QOL との関連に関する日中比較研究.日本保健福祉学会第 33 回学術集会 (オンライン開催) .2020 年 10 月.

- ・ 松枝美智子, 増満誠, 安保寛明, 高橋葉子, 後藤優子, 高野歩, 光永憲香, 稲垣晃子, 安田妙子, 中本亮, 児玉ゆう子, 中島充代, 池田智, 恵良友彦, 清田由紀子, 宮崎初, 津田絵美. 感染症の時代に医療崩壊を防ぐために精神看護の専門家として何ができるのか, 何をなすべきなのか. 日本看護科学学会第 40 回学術集会 (オンライン開催) .2020 年 12 月.
- ・ 増満誠, 松枝美智子, 中本亮, 恵良友彦, 猪狩崇, 中島充代, 池田智, 安藤愛, 脇崎裕子, 清田由紀子, 児玉ゆう子, 津田絵美. 参加者其々にとってのリカバリー・カレッジの意味の探求. 日本看護科学学会第 40 回学術集会 (オンライン開催) .2020 年 12 月.
- ・ 松枝美智子, 増満誠, 中本亮, 池田智, 宮崎初. 各医療機関の精神科平均在院日数と看護のゼネラリスト数との関連. 日本看護科学学会第 40 回学術集会 (オンライン開催) .2020 年 12 月.
- ・ 石田智恵美, 中本亮. elearning を活用した知識の変容に関する研究季全国大会 (オンライン開催) .2021 年 3 月.
- ・ 松枝美智子, 増満誠, 中本亮, 宮崎初, 本郷秀和. 日本教育工学会 2021 年春. 精神科平均在院日数を対象にした時のリソース・ナース数の予測モデル. 日本精神保健看護学会第 31 回学術集会・総会 (オンライン開催) . 2021 年 6 月.
- ・ 増満誠, 松枝美智子, 中本亮, 恵良友彦, 脇崎裕子, 猪狩崇, 宮崎初, 青木裕史, 青木典子, 谷口研一朗, 津野稔一, 藤本裕二, 安藤愛, 中島充代, 大場裕司, 江頭薫, 中山アツ子. みんなに知ってほしい! 「ともに創りともに学ぶ」を叶えるリカバリー・カレッジで私たちが大切にしていること～立ち上げ方, 続け方, 在り方～. 日本精神保健看護学会第 31 回学術集会・総会 (オンライン開催) . 2021 年 6 月.
- ・ 松枝美智子, 増満誠, 中島充代, 恵良友彦, 後藤優子, 津野稔一, 矢治亜樹子, 安藤愛, 中本亮, 脇崎裕子, 宮崎初, 清田由起子, 堤一樹, 入江正光, 山本智之, 大場裕司, 江頭薫, 中山アツ子. 精神科長期入院患者の地域移行に向けた, 当事者, ゼネラリスト, 高度実践看護師の協働. 日本精神保健看護学会第 31 回学術集会・総会 (オンライン開催) . 2021 年 6 月.

③過去の主要業績

- ・ 中本亮, 石田智恵美. 自己調整学習を導入した授業を経験した学生の自己効力感の特徴 — 自由記述をコレスポネンダ分析して —, 福岡県立大学看護学研究紀要, 13, 67-74. 2016 年 3 月
- ・ 中本亮, 石田智恵美. 自己調整学習を導入した精神看護学の授業効果. 日本教育工学会 第 31 回全国大会, 東京. 2015 年 9 月

3. 外部研究資金

- ・ 科学研究費助成事業 (基金分) (基盤研究(C))2021 年度～2024 年度 交付金額 3,770 千円 研究代表者: 増満誠 研究課題: 高度実践看護師の患者との対話場面における沈黙の意味解釈と活用技法の検討 (研究分担者)
- ・ 科学研究費助成事業 (基金分) (基盤研究(C))2022 年度～2025 年度 交付金額 3,770 千円 研究代表者: 宮崎初 研究課題: 精神看護における薬理学教育プログラムの開発～当事者と薬剤師・看護師の共同創造～ (研究分担者)

・科学研究費助成事業（基金分）（基盤研究(C)）2022年度～2027年度 交付金額 4,160 千円 研究代表者：松枝美智子 研究課題：日本版 Moral Injury 尺度の作成と信頼性・妥当性の検証（研究分担者）

4. 受賞

5. 所属学会

日本教育工学会，日本看護科学学会，日本精神保健看護学会，日本看護研究学会、PAS セルフケアセラピィ看護学会

6. 担当授業科目

対人関係と看護・1単位・1年・前期、ケアリング・ナーシング演習・1単位・1年・後期、キャリア像確立講義Ⅰ・1単位・1～4年・後期、キャリア像確立講義Ⅱ・1単位・3～4年、医療安全・1単位・2年・前期、看護研究・2単位・3～4年・前期、精神看護学概論・1単位・2年・前期、精神看護学・2単位・2年・後期、看護倫理学1単位2年・前期、精神看護学演習Ⅰ・1単位・3年・前期、精神看護学演習Ⅱ・1単位・3年・通年、精神看護学実習・2単位・3～4年・通年、統合実習・2単位・4年・通年、専門看護学ゼミ・2単位・3年・通年、卒業研究・2単位・4年・通年